

科目名	日本の観光地理	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			国際学科	□ 必修	■ 選択
			学科	□ 必修	□ 選択
英文表記	Tourist Geography of Japan	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	よこた けいざぶろう	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	横田 恵三郎	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	日本各地方における地勢と代表的な観光資源の分布や特徴を大筋で捉えることができる。				
到達目標	本講義では、各地方の地理的な全体像をまず把握したうえで属する都道府県の状況なり特徴を紹介する。その上で国際学科の学生として当該地方の最低限押さえておくべき代表的な観光資源について画像・映像をも活用しながら講義し、観光地理の基本的知識の吸収と定着を図ることが出来る。				
授業概要	日本各地方の特長や基本的な観光地理について理解できる。				
授業計画					
第1回	ガイダンス 都道府県、県庁所在地の確認				
第2回	北海道の観光地理①				
第3回	北海道の観光地理②				
第4回	東北地方の観光地理①				
第5回	東北地方の観光地理②				
第6回	関東地方の観光地理①				
第7回	関東地方の観光地理②				
第8回	中部地方の観光地理①				
第9回	中部地方の観光地理②				
第10回	近畿地方の観光地理①				
第11回	近畿地方の観光地理②				
第12回	中四国地方の観光地理①				
第13回	中四国地方の観光地理②				
第14回	九州地方の観光地理①				
第15回	九州地方の観光地理②				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	授業で学習した都道府県名や各地方の特長また代表的観光資源について、自分なりの手法で更に再確認することにより知識の定着に努めること。(1.0時間程度)				
履修条件 受講のルール	日本の地理や各地方の観光資源に興味を有し、理解を深めたいとの意思を有していること。				
テキスト	毎回、関連する資料を配布します。				
参考文献・資料	授業中に紹介します。				
成績評価の方法	定期試験 40%、復習テスト 10%、授業態度・取組姿勢 50%とし総合評価します。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。				
オフィスアワー	月曜日ならびに火曜日：2～3限(10：40-12：10、13：00-14：30)				
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)				
実務経験及び 実務を活かした 授業内容					

学生への メッセージ	国際学科の学生皆さんにとって、まず自らの国である日本の観光地理について基本的知識として保有しておくことが大事です。日頃から興味を持ってテレビやWeb等各種メディアを通じてそれら知識の吸収を積み重ねて自分のものにして下さい。社会人になってからあらゆる場面でその引き出しを開ける時が来るはずですよ。頑張ってください。
---------------	--